

【 報 告 2 】

下関市総合交通戦略

（下関市地域公共交通網形成計画）

の進捗管理について

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)～】

【平成30年(2018年)～】														検討	実施	継続	
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間										昨年度（令和5年度）の 実施内容	今年度（令和6年度）の 実施予定内容
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）					
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年		
Ⅰ. 鉄道・路線バス を軸とした公共 交通ネットワーク の構築	施策Ⅰ-① 路線バス再編	1	バス路線の再編	交通事業者 下関市	計画	→			→							・(豊北地域政策課) 令和6年3月のJRダイヤ改正に伴うブルーライン交通とのバスダイヤ調整協議の実施 ・(ブルーライン交通・豊浦地域政策課) 一部バス運行経路の見直し検討 ・(サンデン交通) 2024年問題もあり、令和6年3月に再編実施 ・(ブルーライン交通) 道の駅「北浦街道豊北」へのバス停新設に伴う運行を継続して実施	・(豊北地域政策課) 継続して実施 ・(ブルーライン交通・豊浦地域政策課) 継続して協議 ・(サンデン交通) 継続して再編を検討する ・(ブルーライン交通) 継続して実施
					進捗	→			→								
		2	循環バス導入の検討	交通事業者 下関市	計画	→			→							・(サンデン交通) 新下関西部循環線を継続して実施 ・(ブルーライン交通) 涌田・松谷・豊浦病院循環線を継続して実施	・(サンデン交通) 継続して実施 ・(ブルーライン交通) 継続して実施
					進捗	→			→								
	施策Ⅰ-② 交通結節点の強化	1	乗換拠点の整備検討	交通事業者 下関市	計画	→			→							・(サンデン交通) 継続して検討	・(サンデン交通) 継続して検討
					進捗	→											
		2	乗換拠点や駅への アクセス道路の整備	道路管理者	計画	→			→							・(都市計画課) 継続して検討	・(都市計画課) 継続して検討
					進捗	→											
	施策Ⅰ-③ 公共交通の維持	1	路線バスの運行補助	国 山口県 下関市	計画	→			→							・(都市計画課) 継続して実施	・(都市計画課) 継続して実施
					進捗	→											
	施策Ⅰ-④ バス走行環境の 改善	1	バス専用/優先レーンの遵守	道路管理者 交通管理者	計画	→									・運用されているバス専用/優先レーンを遵守	・継続して実施	
					進捗	→											
Ⅱ. 市民の暮らしを 支える生活交通 体系の構築	施策Ⅱ-① 利用者の需要に 応じた地域公共 交通の導入	1	生活バスの運行	下関市	計画	→									・(都市計画課) 継続して実施	・(都市計画課) 継続して実施	
					進捗	→											
		2	コミュニティタクシーの支援 (粟野地区等)	下関市	計画	→									・(都市計画課) 具体的な導入はなかった	・(都市計画課) 需要に応じて実施	
					進捗												
		3	スクールバスの運行	下関市	計画	→									・(学校教育課) 遠距離通学児童生徒のために、スクールバスを運行	・(学校教育課) 継続して実施	
					進捗	→											
		4	市町村運営有償運送 (外出支援サービス) の実施	下関市	計画	→									・(長寿支援課) 菊川、豊田、豊浦、豊北区域にて、対象者の個別輸送を実施	・(長寿支援課) 継続して実施	
					進捗	→											
		5	離島航路の運行	下関市	計画	→									・(港湾局経営課) 「竹崎～六連島」間、「吉見～蓋井島」間をそれぞれ結ぶ市営渡船を運航	・(港湾局経営課) 継続して実施	
					進捗	→											

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)～】

【平成30年(2018年)～】												検討	実施	継続			
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間										昨年度（令和5年度）の 実施内容	今年度（令和6年度）の 実施予定内容
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）					
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年		
Ⅱ. 市民の暮らしを 支える生活交通 体系の構築	施策Ⅱ-① 利用者の需要に 応じた地域公共 交通の導入	6	生活バス路線の再編	下関市	計画											・(菊川地域政策課) 継続して実施 ・(豊北地域政策課) JRのダイヤ改正に合わせ、既存路線の運行ダイヤの利便性の向上を図るための改正を実施 ・(豊田地域政策課) 利用状況を注視しながら見直しの検討を継続	・(菊川地域政策課)バスターミナルを令和6年4月1日移転（路線等の変更の予定はなし）継続して検討 ・(豊北地域政策課) JRのダイヤ改正に伴い、JRと生活バスの接続を考慮したダイヤ改正を行うとともに、効率的な運行について検討する ・(豊田地域政策課) 利用状況を注視しながら見直しの検討を継続
					進捗												
		7	地域公共交通の導入	地域住民 地域団体 下関市	計画											・(都市計画課) 継続して検討	・(都市計画課) 継続して検討
					進捗												
		8	地域公共交通の導入基準の 作成・運用	下関市	計画											・(都市計画課) 継続して検討	・(都市計画課) 継続して検討
					進捗												
Ⅲ. みんなが安全・ 安心かつ快適に 外出できる交通 環境の形成	施策Ⅲ-① 公共交通利用環境 の改善	1	ノンステップバスの導入促進	交通事業者	計画											・(サンデン交通)10台導入（導入率96.2%） ・(ブルーライン交通)2台導入（導入率42.3%）	・(サンデン交通)10台導入予定 ・(ブルーライン交通)2台導入予定
					進捗												
		2	バスロケーションシステムの 導入検討	交通事業者	計画											・(サンデン交通) 継続して情報を提供	・(サンデン交通) 継続して情報を提供
					進捗												
		3	バス停の待合環境整備	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画											・(サンデン交通・都市計画課) 継続して検討 ・(ブルーライン交通) 歩道のない危険なバス停改良実施（下畔） ・(豊北地域政策課) ブルーライン交通と協議しながら、引き続き待合環境整備について検討	・(サンデン交通・都市計画課) 継続して検討 ・(ブルーライン) 継続して検討 ・(豊北地域政策課) 継続して検討
					進捗												
		4	バスのフリー乗降制度の 導入検討	交通事業者 下関市	計画											・(都市計画課) 継続して検討 ・(サンデン交通) 継続して検討 ・(ブルーライン交通) 継続して検討	・(都市計画課) 継続して検討 ・(サンデン交通) 継続して検討 ・(ブルーライン交通) 継続して検討
					進捗												
		5	交通系ICカードの導入検討	交通事業者	計画											・(サンデン交通) 継続して運用 ・(ブルーライン交通) 継続して検討	・(サンデン交通) 継続して運用 ・(ブルーライン交通) 継続して検討
					進捗												
		6	路線バスサービスの向上	交通事業者	計画											・(サンデン・ブルーライン交通) 再編実施計画に基づき、新系統についてダイヤ等検討	・(サンデン・ブルーライン交通) 継続してダイヤ等検討
					進捗												
		7	鉄道駅施設の改良促進	交通事業者 国 山口県 下関市	計画											・(JR西日本) 令和5年4月1日より山口県内（徳山～下関間）のICOCAエリアを拡大（ICカードの処理機や自動改札の整備等） ・(豊浦地域政策課) JR代行バスの小串駅乗り換えの待ち時間対策のため、小串駅前仮設待合所を設置令和6年2月1日から3月25日の期間使用	・(JR西日本) 令和6年4月より「みどりの券売機」に乗車券類の払い戻し機能等の機能追加を実施。令和6年3月18日より、定期券購入インターネット予約サービス「マイティキ」を開始
					進捗												
		8	新駅設置の検討	交通事業者 下関市	計画											・(都市計画課) 具体的な検討無し	・(都市計画課) 具体的な検討無し
					進捗												

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)～】

【平成30年(2018年)～】																	
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										昨年度（令和5年度）の 実施内容	今年度（令和6年度）の 実施予定内容	
					短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）						
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年			
Ⅲ. みんなが安全・ 安心かつ快適に 外出できる交通 環境の形成	施策Ⅲ-① 公共交通利用環境 の改善	9 鉄道サービスの向上	交通事業者	計画											・(JR西日本) 関門海峡海峡花火大会や海峡マラソンの開催に合わせてお客様のご利用状況を考慮し、臨時列車を設定	・(JR西日本) 下関市のイベント等に合わせ、要請のあった臨時列車について内容を協議したうえで運行を検討。加えて、引き続き利用状況に応じたダイヤ改正を検討する	
				進捗													
		10 タクシーサービスの向上	交通事業者	計画											・(タクシー協会) しもまちBABYタクシーアプリによる配車実績	・(タクシー協会) しもまちBABYタクシーアプリによる配車の継続、どこでもおでかけクーポン券による利用	
				進捗													
		11 他分野と交通系ICカードの連携	地域団体 民間事業者 交通事業者	計画											・(サンデン交通) 継続して検討	・(サンデン交通) 継続して検討	
				進捗													
		12 貨客混載のバス運行の導入検討	民間事業者 交通事業者 下関市	計画											・(菊川地域政策課) 継続して実施。令和5年度運送実績67個。	・(菊川地域政策課) 継続して実施	
				進捗													
		施策Ⅲ-② 自転車利用環境 の改善 (サイクルタウン 下関構想の更新)	1 駐輪場利用促進 (駅前駐輪場の管理、 下関駅周辺の放置自転車の 取締り)	下関市	計画											・(都市計画課) 自転車等の駐輪場の管理、放置禁止区域、放置抑制区域内に放置された自転車等を定期的に巡回し、放置車両の撤去を実施	・(都市計画課) 継続して実施
					進捗												
			2 サイクルシップによる利便性向上	交通事業者 下関市	計画											・(関門汽船) 下関→門司自転車切符年間利用実績1,762件(昨年度比率、約105%)	・(都市計画課) 事業者にて継続して実施
					進捗												
	3 自転車走行空間の整備		道路管理者	計画											・(道路河川建設課) 自転車道等の整備箇所について検討を実施	・(道路河川建設課) 道路管理者及び、市関係各所にて継続して検討を行う	
				進捗													
	4 サイクリングロードマップの作成・配布		下関市	計画											・(スポーツ振興課) 令和4年度に作成した「動くなら下関」と「ジャパンエコトラック下関・美祢・長門」のサイクリングコースをSNSやインフルエンサー等を活用し、PRを実施 ・(観光政策課) サイクル県やまぐち推進協議会が作成した「まちなかCycling 下関エリア」を観光客に継続して配布	・(スポーツ振興課) 「ジャパンエコトラック下関・美祢・長門」のサイクリングコースを活用し、引き続きPRを実施 ・(観光政策課) 継続して実施	
				進捗													
	5 駐輪場の新設・改築		下関市	計画											・(都市計画課) 具体的な検討無し	・(都市計画課) 必要に応じて検討	
				進捗													
	施策Ⅲ-③ 歩行者環境の 改善	1 歩道の整備、拡幅	道路管理者	計画											・(道路河川建設課) 市道延行・郷線、高尾・幡生線の道路改良工事により、歩行者の通行の安全性が向上し、周辺のバス停や駅へのアクセス強化が図られた	・(道路河川建設課) 道路管理者及び市関係各所にて継続して7路線実施予定	
				進捗													
		2 ゾーン30の導入	交通管理者	計画											・(下関警察署) 実績なし	・(下関警察署) 通学危険路線の点検、地域、学校からの要望を確認し、導入を検討	
				進捗													

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)～】

【平成30年(2018年)～】														検討	実施	継続		
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間								昨年度（令和5年度）の 実施内容	今年度（令和6年度）の 実施予定内容			
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）						
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年			9年	10年	
Ⅲ. みんなが安全・ 安心かつ快適に 外出できる交通 環境の形成	施策Ⅲ-④ まちのにぎわい 創出	1	レンタサイクルの利便性向上	民間事業者 山口県 下関市	計画											・(観光政策課)民間事業者が実施するレンタサイクルについて、観光客への情報提供を行う	・(観光政策課)継続して実施	
					進捗													
		2	駅周辺でのイベントの開催	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画												・(産業振興課) 「エキマチ広場周辺にぎわい創出イベント企画運営業務」をエキマチ下関推進協議会に委託し、マルシェ等16イベントを企画うち14イベント（うち2件は雨天中止）を下関駅前人工地盤を中心に開催 エキマチ利活用促進事業（令和5年度新規事業）をエキマチ下関推進協議会に委託し、同事業の「エキマチ広場利活用トライアル」により、下関駅前人工地盤で3イベントの開催を支援	・(産業振興課) 「エキマチ広場周辺にぎわい創出イベント企画運営業務」をエキマチ下関推進協議会に委託し、マルシェ等18イベントを企画・開催予定 エキマチ利活用促進事業をエキマチ下関推進協議会に委託し、同事業の「エキマチ広場利活用トライアル」により、下関駅前人工地盤で7イベントの開催を支援予定 ・(豊浦地区まちづくり協議会)令和6年度地域力アップ事業で、「下関市豊浦コミュニティ情報プラザ」（川棚温泉駅）を活用した交流イベントを開催予定
					進捗													
		3	商店街（商業施設）と公共交通のタイアップ	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画												・(サンデン交通)ニモカと連携し、イベントなどでPR活動を実施	・(サンデン交通)継続して実施
					進捗													
	施策Ⅲ-⑤ 外出機会の促進	1	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示による公共交通の割引	交通事業者	計画												・(JR西日本・サンデン交通・ブルーライン交通)対象者に割引を実施	・(JR西日本)対象者への割引を継続して実施。2024年2月27日より、割引適用した乗車券と新幹線車いす対応座席をインターネット予約「e5489」でお申込みいただけるサービスを開始 ・(サンデン交通・ブルーライン交通)継続して実施
					進捗													
		2	障害者福祉タクシー	下関市	計画												・(障害者支援課)対象者のタクシー料金の一部助成を実施	・(障害者支援課)継続して実施
					進捗													
		3	いきいきシルバー100	下関市	計画												・(長寿支援課)70歳以上の高齢者を対象として、公共交通機関(サンデン交通、ブルーライン交通、市渡船)を1乗車100円で利用できる制度を期間限定で実施	・(長寿支援課)継続して実施。令和6年度から実施期間を変更（毎週火曜日に実施）するよう関係機関と調整
					進捗													
4		移動制約者に対する助成制度	交通事業者 下関市	計画												・(サンデン交通)夏、冬、春休みに小学生50円バスを実施、夏休みの土日祝に中高生100円バスを実施 また高齢者フリー定期券の免許返納割引を実施 ・(ブルーライン交通)夏、冬、春休みに小学生50円バスを実施また高齢者フリー定期券の免許返納割引を実施	・(サンデン交通)継続して実施 ・(ブルーライン交通)継続して実施	
				進捗														
5		生活バス1コイン化	下関市	計画												・(都市計画課)生活バス1コイン化を継続的に実施	・(都市計画課)継続して実施	
				進捗														
施策Ⅲ-⑥ 公共交通利用者 負担の軽減		1	ひとり親家庭のJRの通勤定期乗車券割引制度	交通事業者 下関市	計画												・(こども家庭支援課)対象の世帯に対し、通勤定期に関して3割引を実施	・(こども家庭支援課)継続して実施
					進捗													
	2	離島住民の介護サービス利用者へ運賃助成	下関市	計画												・(介護保険課)六連島、蓋井島に居住する要介護者等が介護サービスを利用する際に負担する渡船運賃の助成を実施 通所サービスは利用者本人の渡船運賃の半額、訪問サービスサービスを提供する事業者の渡船運賃の全額を助成する	・(介護保険課)継続して実施	
				進捗														
	3	運賃体系の検討や割引サービス拡大検討	交通事業者 下関市	計画												・(サンデン交通)エリアフリー定期券（一般、学生、高齢者）を継続して実施	・(サンデン交通)継続して実施。ニモカカードで小学生夏休み定期券を実施	
				進捗														

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)～】

【平成30年(2018年)～】														検討	実施	継続		
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										昨年度（令和5年度）の 実施内容	今年度（令和6年度）の 実施予定内容		
					短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）							
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年				
Ⅲ. みんなが安全・ 安心かつ快適に 外出できる交通 環境の形成	施策Ⅲ-⑦ 公共交通と連携 した観光振興の 促進	1	山陰本線を活用した 利用促進	交通事業者 下関市	計画											・(都市計画課・JR西日本) 山陰本線利用促進協議会を設立し、利用促進活動の実施（アンケートの実施、大学とのワークショップ、協議会のHP開設・SNS運用、フォトコンテスト及び写真展の実施） ・(JR西日本)「〇〇のはなし」を継続して運行（大雨による不通区間発生により現在は運休）イベント等を通して情報発信を継続 ・(観光政策課)山陰本線の観光列車「〇〇のはなし」のPR活動を行い、情報発信した4月～6月に萩市、長門市と連携して、乗客へのおもてなしを実施した ※R5年6月の豪雨災害により、7月より運休	・(都市計画課・JR西日本) 山陰本線利用促進協議会による利用促進活動を継続して実施 ・(JR西日本)災害による不通区間一部運転再開に関する情報発信 ・(観光政策課)運行再開に向け、継続してPR活動を実施	
					進捗													
		2	割引切符や企画切符の 周知・拡充	交通事業者 下関市	計画												・(サンデン交通)JR西日本と連携して企画きっぷを実施「SUNQパス」や「Yamaguchi Bus Pass」等の企画切符の周知 ・(ブルーライン交通)「SUNQパス」や「Yamaguchi Bus Pass」「tabiwa」等の企画切符の周知 ・(観光政策課)観光客に配布を行う「下関市観光ガイドブック」をはじめとする、各種パンフレットに情報を継続して掲載	・(サンデン交通)継続して検討する ・(ブルーライン交通)継続して実施 ・(観光政策課)継続して実施
					進捗													
		3	観光客に特化した移動支援	交通事業者 下関市	計画												・(サンデン交通)JR西日本と連携して企画きっぷを実施「SUNQパス」や「Yamaguchi Bus Pass」等の企画切符の周知 ・(観光政策課)しものせき観光キャンペーン実行委員会にて、10・11月に角島大橋や道の駅北浦街道豊北等を周遊する絶景バスツアー実施	・(サンデン交通・ブルーライン交通)継続して検討する ・(観光政策課)継続してしものせき観光キャンペーン実行委員会にて、角島大橋や道の駅北浦街道豊北等を周遊する絶景バスツアーを実施
					進捗													
Ⅳ. 自動車依存から 公共交通利用 への転換を図る ための活動の 実施	施策Ⅳ-① 公共交通利用の 促進	1	パーク＆ライド、キス＆ライドの 推進	下関市	計画											・(都市計画課)継続して実施。キス＆ライドは、各駅における送迎スペースが利用されている	・(都市計画課)継続して実施	
					進捗													
		2	サイクル＆レールライド、 サイクル＆バスライドの推進	下関市	計画											・(都市計画課)サイクル＆レールライドについて、鉄道駅周辺に整備された駐輪場により継続して実施	・(都市計画課)継続して実施	
					進捗													
	施策Ⅳ-② 環境負荷の低減	1	ノーマイカーデーの実施	下関市	計画										・(環境政策課)下関市地球温暖化対策実行計画に基づき、環境負荷の少ない移動手段の推進するため、山口県主催の「2050ゼロカーボン・チャレンジ～ぶちエコやまぐち県民運動～」に参加し、市役所内のノーマイカー運動を実施したまた、市内関係事業者に対して取組の周知を図り、積極的な参加を呼びかけた	・(環境政策課)継続して実施		
					進捗													
		2	低公害車の導入促進	交通事業者	計画										・(サンデン交通)低公害車仕様のノンステップバス2台導入 ・(ブルーライン交通)検討中	・(サンデン交通)継続して導入 ・(ブルーライン交通)継続して検討		
					進捗													
	施策Ⅳ-③ 意識啓発イベント の実施	1	交通安全教育等の実施	地域団体 交通管理者 下関市	計画											・(下関警察署)交通安全に関するイベント、キャンペーンを実施 ・(生活安全課)主に幼児や小学生を対象に交通安全や自転車利用時のルールについての指導を実施	・(下関警察署)横断歩道の歩行者優先意識の徹底、ハンドサイン運動を推進するとともに、自転車のヘルメット着用をはじめとする交通ルールの徹底等、各種イベント、キャンペーンを実施 ・(生活安全課)継続して実施	
					進捗													
		2	公共交通に関するイベントや キャンペーンの実施	地域団体 交通事業者 下関市	計画										・(JR西日本)より多くの来場者に対して、鉄道に親しみを持っていただけるよう、地域団体との共同開催によって、イベントの規模を拡大した ・(サンデン交通)グルメイベントにてニモカードPR 小学生お仕事体験 バス乗り方教室	・(JR西日本)地域団体との共同開催によるイベントの継続 ・(サンデン交通)継続して検討		
					進捗													
		3	モビリティ・マネジメントの実施	地域住民 地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画										・(JR西日本)小学校（1校）の駅見学受け入れを行った ・(サンデン交通)乗り方教室を実施（小学生、園児、障がい者、一般） ・(ブルーライン交通)小学生を対象に乗り方教室を実施(川棚小学校2年生)	・(JR西日本)小学校の駅見学受け入れの継続 ・(サンデン交通)継続して検討 ・(ブルーライン交通)実施予定		
					進捗													

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)～】

【平成30年(2018年)～】														検討	実施	継続			
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間										昨年度（令和5年度）の 実施内容	今年度（令和6年度）の 実施予定内容		
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）							
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年				
IV. 自動車依存から 公共交通利用 への転換を図る ための活動の 実施	施策Ⅳ-④ 交通に関する 情報提供	1	PR時刻表等の作成 (JR山陰本線、関門シティ)	下関市	計画												・(都市計画課)関門シティ時刻表を作成	・(都市計画課)継続して実施	
					進捗														
		2	まちナビ下関の発信	下関市	計画													・(都市計画課)主な駐車場の位置や空き状況について情報発信	・(都市計画課)ホームページの改良を実施予定
					進捗														
		3	総合案内情報の発信検討	民間事業者 交通事業者 下関市	計画													・(サンデン交通)デジタルサイネージ等、継続して情報を提供	・(サンデン交通)継続して情報を提供
					進捗														
		4	インターネットにおける 公共交通事業のPR	下関市	計画													・(都市計画課)市のホームページにおいて生活バスサイトの更新や、広報戦略課等のFacebookを活用して周知を実施	・(都市計画課)市などのホームページやSNSを活用したPRを充実させる
					進捗														
		5	トータルナビ事業者との 連携強化	交通事業者 下関市	計画													・(サンデン交通)標準的なバス情報フォーマットGTF SによるGoogleマップでの路線時刻案内等を継続またバス時刻検索アプリの運用を継続 ・(ブルーライン交通)Googleマップでの路線時刻案内等	・(サンデン交通)継続して実施 ・(ブルーライン交通)継続して実施
					進捗														
施策Ⅳ-⑤ 公共交通ニーズの 把握	1	市民へのアンケートの実施	下関市	計画												・(企画課)毎年実施している市民実態調査において、R元年度から「公共交通」についての市民満足度の評価は実施無し ・(菊川地域政策課)運行事業者への聞き取り調査等を実施	・(企画課)市民実態調査において「現状の公共交通の満足度」を調査項目に追加 ・(菊川地域政策課)継続して実施 ・(豊浦地域政策課)まちづくり協議会を通じて、地域のバス路線、運行に関する要望等を聞き取り		
				進捗															

目標指標 進捗管理シート

【目標指標の順番】〔評価する際の確認年次〕※目標年次
目標指標の項目 現状値→目標値

◆目指す姿の実現◆

【目標指標1】〔10年後〕※2028年まで
代表交通手段における公共交通分担率 9.8%→10.7%（増加）

■ 10年後に確認。

【目標指標2】〔10年後〕※2028年まで
代表交通手段における自動車分担率 66.7%→65.8%（減少）

■ 10年後に確認。

【目標指標3】〔10年後〕※2028年まで
自動車を運転できない人の外出率 77.7%→81.9%（増加）

■ 10年後に確認。

◆「使える」公共交通の実現◆

【目標指標4】〔毎年〕※2028年まで
人口に対するバス利用率 13.6%→15.1%（増加）

■ 2023年度（令和5年度）実績：9.4%

【目標指標5】〔毎年〕※2028年まで
人口に対する鉄道利用率 9.7%→10.8%（増加）

■ 2023年度（令和5年度）実績：8.5%

【目標指標6】〔毎年〕※2028年まで
公共交通カバー率 76.8%→84.8%（増加）

■ 2023年度（令和5年度）実績：76.1%

【目標指標7】〔毎年〕※2022年まで
路線バス観光きっぷの販売枚数 38,000枚/年→58,000枚/年（増加）

■ 2023年度（令和5年度）実績：10,600枚/年

【目標指標8】〔毎年〕※2022年まで
観光客数 653万人/年→1,000万人/年（増加）

■ 2023年（令和5年）実績：572万人/年

【目標指標9】〔毎年〕※2020年まで
人身事故発生件数 1,395件/年→1,200件/年 以下（減少）

■ 2023年（令和5年）実績：451件/年

◆みんなで公共交通の維持◆

【目標指標10】〔毎年〕※2028年まで
バスの定期券販売枚数 48,000枚/年→48,000枚/年（現状維持）

■ 2023年度（令和5年度）実績：38,200枚/年

【目標指標11】〔毎年〕※2028年まで
市民アンケートによる満足度 3.212→3.569（増加）

※「公共交通の整備」に関する満足度の調査が廃止。